

はえはる議会だより

町民体育館って 「今」どうなってるの？

非課税世帯へ7万円支給（補正予算）……………4

オスプレイの墜落事故に抗議意見書……………5

先進地に学ぶ（視察研修）……………6

題字：南風原中学校2年生 与儀大喜さん

沖縄県
南風原町議会



新川ダイヤモンド
和の野球、
1球のために

令和5年12月定例会

NO.224

令和6年2月20日発刊

町民体育館って「今」どうなってるの？

「今」行ってること 「これから」の予定



項目	令和5年度	令和6年度	R7以降
都市計画変更	■		
農用地の除外	■		
公園事業認可		■	
地権者説明	■		
公園交付申請		■	
物件調査(※1)		■	
用地買収・補償		■	
不動産鑑定(※2)		■	
PFI導入可能性調査	■		
アドバイザー業務(※3)		■	

設計・工事・管理・運営

- ※1 物件の価値を調査したり、詳細を確認したりすること。
 ※2 土地や建物などの不動産の適正な地価、価格などを判断すること。
 ※3 事業者選定委員会が公平に円滑に行われるよう資料作成、評価のアドバイス等様々な業務を行うこと。

「これから」はどうなるの？

PFI導入可能性調査を基に町民体育館の事業方針を決めます。
 町民体育館のレイアウトなどは、令和6年度以降に事業者の選定の段階で、決定していきます。

町民体育館の建設については、町民への影響が大きいため、3ヶ月に一度の議会定例会の前に、担当部署から全議員へ説明を行っています。
 それらの情報を町民の皆様と共有しながら、今後も情報発信を行っています。また各議員が一般質問の中で町民体育館に関する質問を随時行っていますので、是非そちらもご覧下さい。

町民体育館については
こちらから



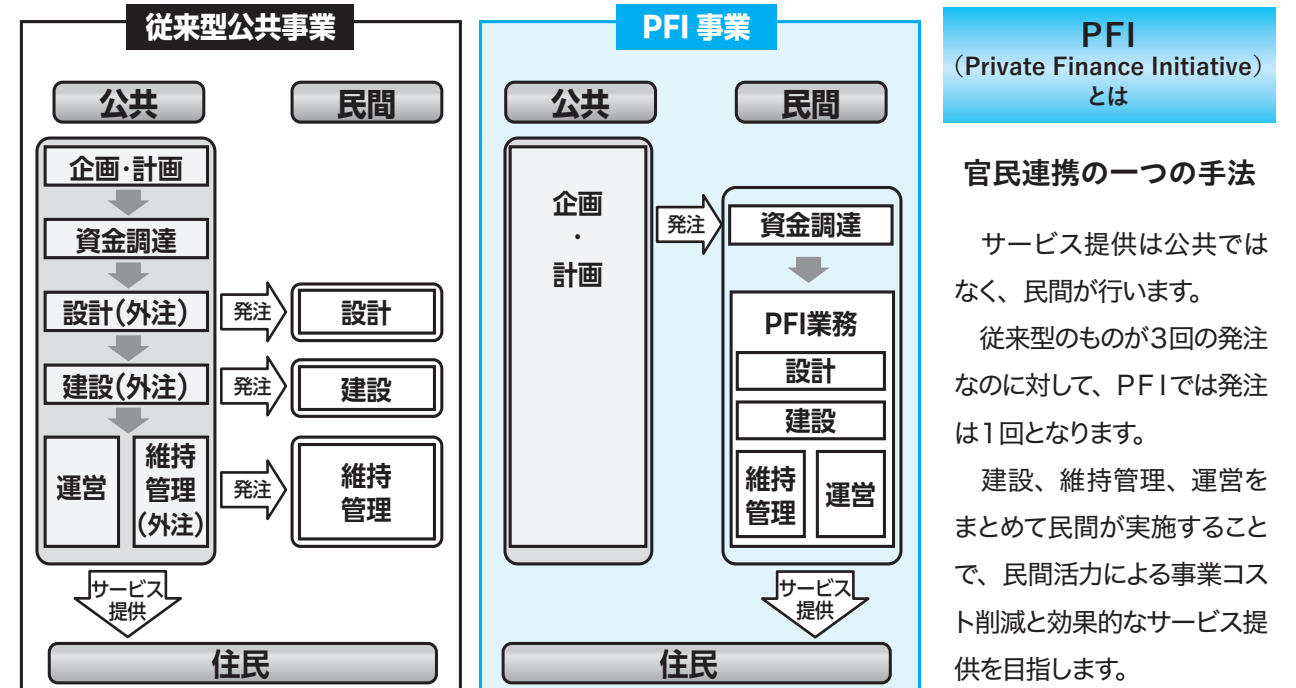
町民体育館に関するお問い合わせ：都市整備課 TEL：889-1632

PFI導入可能性調査を行っています

町民体育館について、PFI手法を取り入れて事業を進めることが、経済性やサービス水準の向上を図るうえで有効かどうか調査を行っています。

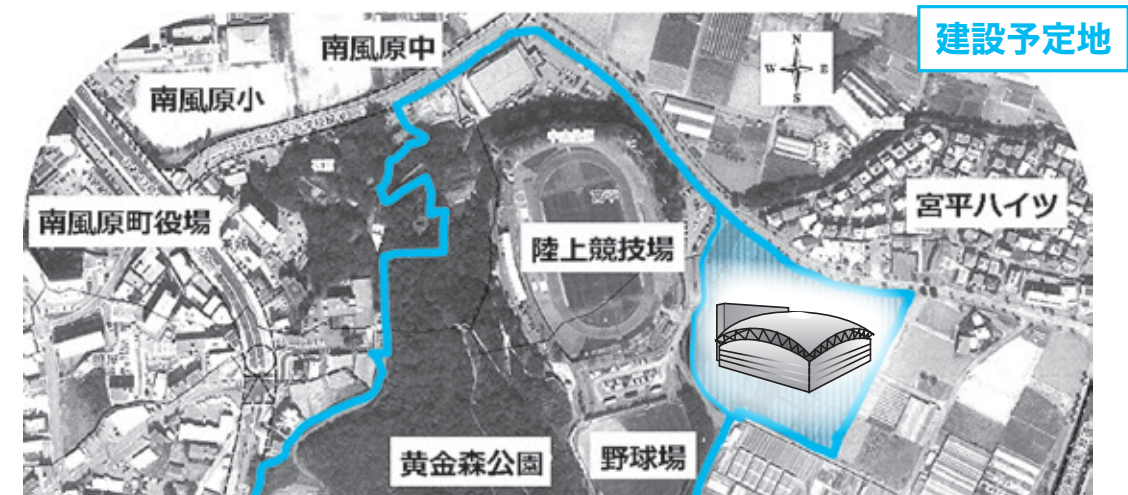


PFIって何？



出典：地方公共団体におけるPFI事業導入の手引き(内閣府)

どこに建てる予定？



補正予算で行う事業

非課税世帯へ
7万円給付金
事業費 3億529万円

物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への負担が大きい低所得者世帯に対し、1世帯当たり7万円を給付します。



保育所等への給食費の支援
月額4700円補助
事業費 1232万円

物価高騰による子育て世代の負担軽減を図るため、保育所等の給食費（R6.1月～R6.3月分）園児1人あたり 月4700円の保護者負担分を補助します。



農家への台風被害支援
事業費 287万円

台風6号で被害を受けた、防風・防虫ネット、支柱パイプ、農業用ビニールなど資材への補助を行います。



災害への備え
事業費 1389万円

ちむぐくる館に防災倉庫1棟を整備します。また、指定避難所（各字自治会）にポータブル電源や避難所用テントを配備します。



小中学校・幼稚園の早期修繕
事業費 1534万円

台風による被害や、消防点検の結果に応じた施設や遊具等の修繕を早期に行います。



町道10号線・津嘉山公園の整備
事業費 3567万円

町道10号線、津嘉山公園について沖縄振興公共投資交付金の追加交付があったため、整備を進めます。



条例の改正で何が変わるの？

産前産後期間の国保税が免除

◇南風原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

令和6年1月以後の国民健康保険税について、産前産後期間において免除を行います。免除期間は以下のとおりです。

単胎妊娠

出産（予定）月の1ヶ月前から
出産（予定）月の翌々月の
4ヶ月



多胎妊娠※

出産（予定）月の3ヶ月前から
出産（予定）月の翌々月の
6ヶ月

※2人以上の赤ちゃんを同時に妊娠すること



どこの市町村窓口でも戸籍が取れます

◇南風原町手数料条例の一部を改正する条例

戸籍法の改正に伴い、全国どこの市町村窓口でも戸籍謄本等を取ることが可能になりました。そのため新たな手数料の追加をしています。



ちむぐくるプランが策定されました (第3次南風原町地域福祉推進計画)

令和6年度から5年間の地域福祉の推進に関する事項について、具体的な方向性を示し、**地域の支え合いによる福祉を推進するために**策定されました。

南風原町議会基本条例第13条の規定に基づき、本計画は**議会の議決が必要**となっており、審議を経て可決されました。

「認知症高齢者を地域で支える“つながり”構築」他8点が新たに項目として追加されており、**他の福祉施策と合わせて横断的に進められています。**



ちむぐくる
プランに
ついてはこちら



陳情や意見書の結果

陳情第2号	日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情書	審議未了
陳情第10号	健康保険証の存続を求める陳情	継続審査
陳情第11号	令和6年度福祉施策及び予算の充実について	採択
陳情第12号	「シェルター建設」及び「建築基準法」に関する新たな法律の制定を求める陳情	審議未了
陳情第13号	公共工事発注に際しての事業用自動車(緑ナンバー)使用に関する陳情	採択
陳情第14号	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情	継続審査
陳情第15号	南風原町法人立保育園園長会からの陳情書	継続審査
決議第7号	米空軍横田基地所属CV22オスプレイの墜落事故に抗議し、オスプレイ同機種の撤去及び飛来中止を求める抗議決議	可決
意見書第8号	米空軍横田基地所属CV22オスプレイの墜落事故に抗議し、オスプレイ同機種の撤去及び飛来中止を求める意見書	可決
意見書第9号	地域高規格道路・南部東道路の早期実現を求める意見書	可決

継続審査・・・会期内で結論が出せないため、次回議会でも引き続き審査を行う
審議未了・・・審査をしても「採択・不採択」の結論が出せない場合

第3回臨時会

町職員の給料・賞与、三役・議員の賞与を増額します

◇南風原町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 他3条例

国の人事院勧告等に基づき、職員の給料月額を1000円から12000円増額します。
また、職員・三役(町長・副町長・教育長)・議員の賞与を年間0.1月分増額します。
会計年度任用職員も給料の増額及び賞与を年間0.05月分増額します。

先進地に学ぶ ～視察研修～



全国町村議会議長会の研修



オンラインプラットフォームの研修

全国町村議会議長会の研修会では、広報を作成するにあたっての著作権等の法的な知識や、デザイナーの方を講師とした広報誌の適切なレイアウト、フォント、余白の活用などを学びました。

県外企業との研修ではグラフィックレコーディング、会議の内容をイラスト等を用いて「見える化」する手法や、市民参加型合意形成の手法としてオンラインプラットフォームの活用事例を学びました。

議会広報常任委員会

視察先… 全国町村議会議長会、
県外企業、広報EXPO
日程… 9月25日～27日

総務民生常任委員会

視察先… 大阪府熊取町・高石市
奈良県橿原市
日程… 10月18日～20日



熊取町にて情報交換



高石市HUGOODの視察

熊取町では「産前産後ヘルパー派遣事業」「くまっこナビについて（スマートシティ構想）」「子ども食堂」などについてお話を伺いました。

橿原市では「子ども総合支援センター」について現場を視察し、意見交換しました。

高石市では「子育てウェルカムステーションHUGOOD」について現場を確認しました。

各市町において、民間企業や地域のNPOとの連携による事業展開があり、お互いの良さを活かすような運営を行っていました。

経済教育常任委員会

視察先… 福岡県粕屋町、志免町、久留米市、
福岡市
日程… 11月15日～17日



粕屋町給食センター視察

粕屋町ではPFIを活用した学校給食センターの視察を行いました。

志免町では道路の冠水対策について、民間との協力体制や地域の広場などについて質疑応答を行いました。

久留米市では久留米餅について、海外観光客の購入増など現状を学びました。

福岡市では、はかた伝統工芸館にて後継者育成や販路拡大について状況を伺いました。



志免町にて質疑応答

《《 次のページから

一般質問

町に考えを聞く 政策提言

【一般質問とは】

議員が、町行政の執行状況又は将来の方針、政策的提言や行政の課題などを直接質問することです。

QRコードから各議員の議会中継が視聴できます。一般質問記事は質問議員が会議録から抜粋し、広報委員会によって編集されています。



一般質問目次

 照屋 仁士	インボイス関連への 支援強化を ・オンラインプラットフォームの活用を P9
 大城 重太	町道73号の 定期的な管理を ・神里ふれあい公園に防球ネットを ・自治会への加入促進を P11
 伊佐 園恵	フェムテック 助成制度導入を ・南星中正門前の表示を P13
 西銘 多紀子	兼本ハイツ集会所 建設を伺う ・認可地縁団体化への現状と課題を問う ・高齢化問題を問う P15
 金城 憲治	「教職員の働き方改革」 その成果は P17
 當眞 嗣春	沖縄を二度と 戦場にさせないために ・奨学金制度を問う ・不登校問題を問う P19
 大宜見 洋文	都市型農業を普及せよ ・放課後児童クラブの待機学童を問う P21
 玉城 陽平	今後の町立幼稚園の あり方を問う ・教育のジェンダーギャップ解消を P23

 赤嶺 奈津江	仮称町民体育館 防災機能の充実を ・部活動の外部移行を問う P8
 新垣 善之	公園遊具の修繕を早急に ・南部地区の渋滞解消を P10
 知念 富信	中央公民館前道路の 早期着工を ・65歳以上のワクチン接種を無料に ・町道113号線の中断箇所は P12
 大城 雅史	津嘉山小通学路の 安心、安全を ・保育士の確保状況を問う ・草木の有効活用を P14
 岡崎 晋	シルバー人材センターで 高齢者支援を ・野良猫対策にTNRM活動推進を P16
 浦崎 みゆき	带状疱疹ワクチン助成を ・支援給付金をいち早く ・津嘉山公園に桜の木の植栽を P18
 大城 勇太	津嘉山公園ウォーキング コース整備を ・津嘉山幼稚園にブランコ設置を ・インフルエンザワクチン 自己負担ゼロへ P20
 石垣 大志	スターリンク導入を P22

仮称町民体育館 防災機能の充実を

答 防災機能設備等を検討し推進する



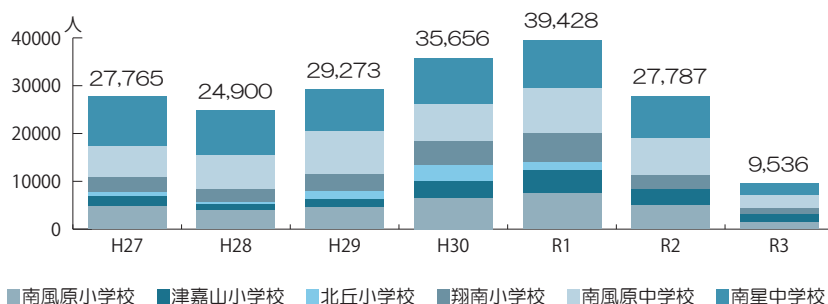
問 町民からは体育館建設と併せて駐車場を大きくしてほしいとの声がある。大型バスも含め駐車できるように駐車場を整備するべきと考えるがどうか。

道路も建設され、災害時には多くの方が避難してくることも予想される。計画中の体育館は防災機能の充実をしてほしいがどうか。

都市整備課長 黄金森公園設計等策定委員会で決定されたものである。その範囲内で大型車の駐車台数、配置、動線を検討していく。大規模なイベント等については、なるべく日程が重ならないように調整していく。

都市整備課長 内閣府から令和5年7月12日に指定避難場所における防災機能設備等の強化の推進について通知があった。

平時において自らの整備状況を確認して災害時に必要となる防災機能設備等の容量や個数などを検討し、充実強化を推進することとなっている。今後協議しながら進めていく。



小中学校体育館の一般利用者が年々増加
※R2、R3はコロナの影響により利用制限しているため参考値



赤嶺 奈津江 議員

部活動の外部移行を問う

問 外部移行することで、保護者の負担増になることはないか。

教育長 スポーツ少年団と同様の運営形態へ部活動を地域移行していくと想定し、教育活動の一環として行われている場合と比較すると、同団体の保護者と同様の負担があると考えている。

問 子どもたちの健全な発達、発育のためにも過度な運動はけがの要因となる。今後は顧問というよりも外部指導者がメインになっていくが、休日の取り方や活動時間の制限をどう検討しているか。

学校教育課長 現在ある基準は平日、土日の休養日や、活動できる時間等を学校の部活動に対して設けている。地域移行した後にそれがどのようになるかこれからの議論になってくる。

問 海に面していない本町は沖縄自動車道・南北インターチェンジだけでなく、南部東



照屋 仁士 議員

インボイス関連への支援強化を

答 状況に合った対応を考えていく



問 インボイス関連で影響を受ける方々への支援強化をすべき。どう取り組むか。

副町長 国の支援や町商工会のセミナー等、様々な支援を町内事業者が活用できるように周知・広報に努める。

問 2024年1月から施行される電子帳簿保存法も大きく関連していく。その想定はどうか。

産業振興課長 電子取引データを保存しなければならないため、システムの変更やソフトの購入等が想定される。

問 インボイス制度、電子帳簿保存法、2本立てのややこしい制度である。実際税務署に行っても非常に分かりにくい。一義的には国の制度であり、説明責任は国にある。しかし南風原町も一番身近な行政だからこそ、影響を受ける町民へ伝えていく、不利益を最小限に抑えていく視点が必要だ。いかがか。

産業振興課長 問合せの目的に応じて案内する。その都度状況に合った対応を取って考えていく。



インボイス制度について(国税庁)



オンラインプラットフォームの活用を

問 オンラインプラットフォームの活用の活用を。議会広報委員会の調査で東京の民間事業者より、全国各地の市民とのつながりを学んだ。その一端を紹介し提案したい。現在、オンラインプラットフォームを活用しているか。

副町長 オンラインプラットフォーム

フォームは活用していない。

問 分かりやすく言うと、オンライン上の掲示板、もしくは会議室のようなもの。この取り組みは住民との合意形成が、議員や議会も必要なくなるくらいの可能性がある。

しかし運用では、あくまで対面でのやり取りを補完するツールで、またミスリードにもなり得る点も学んだ。

つまりいかに町政に届きにくい声を拾い上げるか、サービスを必要とする声を拾い運用するか、そういった視点でも大きな効果が期待できる媒体である。今後の運用を含め伺う。

企画財政課長 今後も調査研究していきたい。

—こんな質問もしました—

・少子化、定住化などの人口政策に取り組む

公園遊具の修繕を早急に

答 点検後の部品調達含め
早く努める



新垣 善之 議員

問 南風原町は子育ての町として認知されている。そのニーズに合う公園遊具の整備を早急に行ってほしいがどうか。

都市整備課長 年度初めの法定点検後に、見積もり発注をするが少し時間がかかる。今年度は6カ所の公園で、15カ所の補修箇所を全て修繕する。

問 保育園園長会からの陳情があった。幼稚園の給食費無償化を保育園5歳児にも同じように給付できないか。

町長 物価高騰を背景に、子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、保育施設に通う3歳から5歳児の給食費支援を行う「保育所等給食費支援事業」に係る補正予算を今定例会に提出している。

問 保育園・幼稚園・小学校児童のスムーズなステージ移行のために、それぞれ連携した年間計画を行ってほしいがどうか。



使用禁止の滑り台(宮城公園)

町長 今年度は、町立幼稚園、5歳児クラスのある認可保育園と小学校における交流会を行った。次年度は、架け橋プログラムや小学校のスタートカリキュラムを用いた中長期的な目標を定めて、ステージ移行がスムーズにできるよう計画等を策定していく。

問 「子育てアプリ」の先進地(大阪府熊取町)へ視察に行った。予防接種や産前産後ケア、子育て相談など、ライフステージにおける乳児期・幼児期・学齢期にサービスが受けられるDXアプリが活用されていた。導入できないか。

町長 導入に関しては、今後とも調査研究していく。

南部地区の渋滞解消を

問 南部地域渋滞対策会議は、どの程度開催されているか。渋滞解消に向けての道筋はついているか。

町長 年一回開催されている。主要渋滞箇所については、道路管理者が対策・モニタリング等を含め、調査検討を行い解消に向けて取り組んでいる。

問 南風原南インター出口付近の渋滞は、議題に上がっているか。

まちづくり振興課長 上り下りの出口周辺の改良が必要と聞いている。

こんな質問もしました

- 子どもの体力増進を
- 高齢者介護予防事業の促進を

町道73号の 定期的な管理を

答 定期的な管理を行っていく



問 町道73号線はウォーキングや犬の散歩コース、通学路でもあるため雑草の除去等、定期的な管理を望むが可能か。

事務所へ引き続き対応を要請していく。

都市整備課長 町内だけでも90キロ余りの町道があるので、しっかり年間の工程を組み合わせながら清掃活動等を行っている。

問 管理が県とはいえ、実際に利用しているのが南風原町民

副町長 当該箇所は沖縄県の管理となっている。道路管理者である南部土木

問 町道73号から国道507号津嘉山バイパスにつながる道路は、草木が車の通行に支障をきたしている。道路にも亀裂が入っているが、危険性はないか。

副町長 当該箇所は沖縄県の管理となっている。道路管理者である南部土木

道路管理者である南部土木



町道73号及び危険箇所



大城 重太 議員

であるからこそ、積極的に働きかけを行ってほしいがどうか。

都市整備課長 危険性の除去も含めて、対策をしっかりと取ってもらうよう要請していく。

神里ふれあい公園に防球ネットを

問 多目的広場と遊具との距離が近い。野球やボール遊びをする子も、遊具で自由に遊ぶ子も、どちらも思いっきり楽しむためには防球ネットなどの対策が必要と思うがどうか。

都市整備課長 安心、安全のためにも対策は必要だろうと考えている。関係者とこれから検討していく。

自治会への加入促進を

問 自治会への加入促進をしてほしいが「南風原町における自治会への加入促進に関する協定」について、現在の取り組みを問う。

副町長 令和3年度に不動産事業者やJ・A南風原支店、津嘉山支店等と協定を締結しており、それぞれ取り組みを行っていると考えている。今後連携した自治会加入促進の取り組みを行っていく。

問 パンフレットや広報誌での掲載の効果はあったか。

総務課長 掲載による効果は確認できていないが、令和3年度以降の自治会加入率は、39%前後で推移している。

中央公民館前道路の 早期着工を

答 着手時期は未定である



知念 富信 議員

問 県道241号線、中央公民館前の道路拡張の建設着工時期を問う。

副町長 用地取得状況や都市計画の変更手続きを踏まえ着手する予定で、着工時期は現時点では未定となっている。

問 用地取得状況、仮設道路計画を問う。

副町長 用地取得は筆数ベースで75%。高低差から黄金森側法面を掘削し、仮設道路をつくる。その後、現道を掘り下げ供用する工法になる。

問 旧社協前が終点となっているが起点はどこか。

副町長 都市計画道路「黄金森公園線」の起点は南風原南インター交差点である。現在の片側1車線が片側2車線になる。

**65歳以上の
ワクチン接種を無料に**

問 65歳以上のインフルエンザワクチン接種、5年単位の肺炎球菌ワクチン接種の対象者と接種率を問う。

副町長 インフルエンザワクチン接種の対象者が令和4年度約8000人で接種率59%、肺炎球菌ワクチン接種は約4200人で32%である。

問 65歳以上の対象者にインフルエンザワクチン接種を無料にできないか。

副町長 予防接種費用5500円の内、4500円を町負担、1000円が自己負担となる。南部7市町も同額の徴収で当面は続けていく。

問 肺炎球菌ワクチンの4000円自己負担は出費が大きい。無料化できないか。

副町長 予防接種費用9000円の内、5000円を町負担、4000円が自己負担で当面は実施していく。

町道113号線の
中断箇所は

問 町道113号線の中断箇所はどうなっているか。地権者との話し合いは進展しているか。

都市整備課長 地権者と計16回交渉をしている。所有者が配偶者になり、事業再開に向けて努力する。



町道113号線 中断箇所

問 強制収用など法的対処は可能か。

副町長 土地収用法の法的対処は可能だが、話し合いで地権者の理解を得ていきたい。



伊佐 園恵 議員

フェムテック^(※) 助成制度導入を

答 制度もあり
活用できるか検討する



※女性が抱える健康の課題をテクノロジーで解決できる製品やサービス

問

男性の更年期は緩やかにホルモンが減少するのにに対し、女性ホルモンのエストロゲンは、思春期に急上昇して以降も増減を続ける。

また途中で出産があった場合は、ゼロに近くなる。更年期も急激にホルモンが減少する。女性は大変なつらさを感じ、自分の体調と闘いながら生きている。フェムテック助成制度導入をしてほしいがどうか。

国保年金課長 女性特有の健康課題の解消、または和らげるために町として健康づくり等、寄り添って対応する。

問

吸水ショーツは、児童から幅広い年代の女性が使用できる。従来の生理用品というのは、おむつのように吸水すると膨らむ。だから容量が大きくなって、違和感も大きい。フェムテックの吸水ショーツは膨らみもほとんどない。

また、一日の平均経血量(月経中)は平均25ccで、40cc吸

南星中正門前の表示を

問

県道に接している、南星中正門前の学校表示の文字が消えている。県は撤去の予定と聞いた。新たに学校表示が必要と考えるがどうか。



南星中学校前 学校表示

教育長

設置の必要性について検討する。

こんな質問もしました

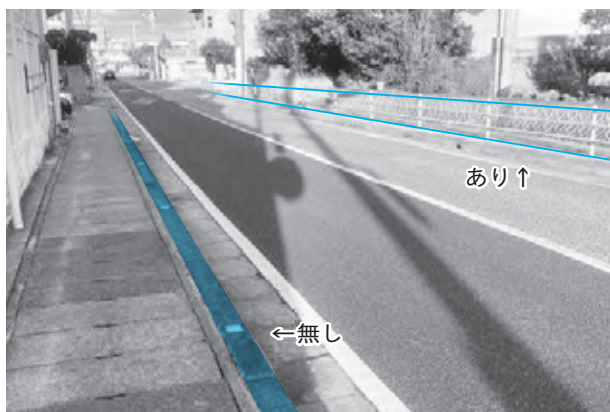
産後ケア事業について

津嘉山小通学路の 安心、安全を

答 歩道も整備され
安全は確保されている



大城 雅史 議員



ガードパイプある場所、無い場所

問 小学校付近の町道18号線は、両側に歩道はあるが横断歩道、信号がない。近隣住民より設置の要望があるが可能性について問う。

総務課長 信号機設置、横断歩道の設置の可能性について現場を確認し、与那原署に要請する。

問 県道128号線において、ガードパイプが設置されている場所と無い場所がある。設置することは出来ないか。

副町長 歩道の幅が狭く、排水路が布設されていることで物理的に設置が困難な場所と聞いている。歩行者の安全、安心確保のために道路管理者と協議、要請を行う。

問 今後の協議内容について伺う。

まちづくり振興課長 新たな対策としてドットライン、ラバーポール等の対策が有効と考えており協議していきたい。

保育士の確保状況を問う

問 現場は、人手不足が深刻化していると聞く。町内の保育園職員数の現状を問う。

副町長 町内の認可保育施設における保育士数は442名である。保育士の不足は6人であり、不足による定員割れ施設は4施設の状況である。

問 現在の園及び保育士の補助内容について問う。

副町長 町独自の就職支援策として、町内認可保育施設に就職した保育士に対して就職1年目、2年目に10万円を交付する「保育士就職一時金事業」、県の補助事業を活用した保育士確保対策を実施している。

草木の有効活用を

問 本町幼稚園、小中学校及び自治会より出る草木の有効活用について問う。

副町長 PTA作業等及び自治会清掃から出た草木は、町内委託業者にて堆肥化を行っている。

問 堆肥化の取り組みについて各学校、自治会へどう周知するか。

総務部長 自治会、区長は承知していると認識している。学校ではHPや環境教育で出向いている事業にて周知を図って行きたいと考えている。

兼本ハイツ集会所 建設を伺う

答 採択されれば

令和7年度からの事業実施である



問 兼本ハイツ集会所建設に対する補助や支援策の進捗状況を伺う。

副町長 補助金は自治総合センターのコミュニティ助成事業、本町の自治会公民館建設等事業補助金の活用が考えられる。自治会がコミュニティ助成事業補助金を令和6年度中に申請実施し、採択されれば令和7年度から事業実施となる。

問 兼本ハイツ集会所の建設設計時と、実際の建設時の諸資材や建設コストの高騰になった場合の町の考えを伺う。

副町長 建設費用は、資材や

建設コストの高騰に関わらずコミュニティ助成事業の上限1500万円を建設費用から差し引いた額に対し本町から5分の3の補助(上限5000万円)を行うこととなる。

※
認可地縁団体化への現状と課題を問う

問 本町の自治会における認可地縁団体化への現状と課題を問う。

副町長 東新川、神里、兼城の3団体が地縁団体であり課題については特にならない。

※認可地縁団体法人格を得た自治区・自治会等のこと



西銘 多紀子 議員

問 本町が考える自治会の認可地縁団体化に対するメリット、デメリットは何か。

副町長 メリットとして自治会名義で不動産登記が可能であり規約に定める範囲内で権利能力を持つ。デメリットとは考えてないが自治会による規約改正等を行った場合は町への手続が必要である。

問 自治会の認可地縁団体化のデメリットが少ない、またはない場合は自治会の認可地縁団体化について町として支援すべきではないか。

副町長 自治会が土地や建物等の不動産を所有し登記をす

高齢化問題を問う

る場合は、認可地縁団体となることが条件となる。そのための手続等の情報提供などを今後も同様に支援をしていく。



各制度をまとめた福祉のしおり



問 高齢化が進むに当たり、高齢者が元気で住みよい町にするため本町の具体的なビジョンは何か。

副町長 できるだけ介護を必要とせず、自立して活動できる時間を一日でも長く続けられるような高齢者が増えることを目指す。若年期からの健康づくりの推進を図る。

シルバー人材センターで 高齢者支援を

答 現在は考えていない



岡崎 晋 議員

問 国の少子化対策が加速する中で、令和4年度決算時の65歳以上高齢者と、0歳～中学生迄の人口割合はどうか。また医療費外のそれぞれの支出割合はどうか。

町長 人口割合と支出割合は別表のとおりである。

令和4年度決算の実績
(高齢者と中学生までへの支出比較)

	65歳以上 高齢者	中学生 まで	支出全体 の割合
人口	7,536人	8,309人	
町全体の割合	18.8%	20.7%	
老人福祉費と介護保険事業費	8億9867万円		5.2%
児童福祉費		45億586万円	26%
幼小中学校費		11億3740万円	6%

※各金額は医療費を除く

問 高齢者が元気だと子や孫らが集まり賑やかで、まちの未来は明るいと考えるか。

町長 そう考える。

問 高齢者の自主・自立・共働・共助で社会参加による生きがいの充実、認知症予防・介護予防・医療介護費抑制の為に、ぜひシルバー人材センターを創設してもらいたい。

町長 すぐやる班等の三事業で実施しており、設置の考えはない。

問 社協のまちづくりサポートセンターの実質活動者は2～3名。沖縄市以南でシル

バー人材センターがないのは与那原町と本町だけ。なぜか。

町長 あくまでも予想だが、定期的なものでブーム的に各市町村がつくったと認識している。

**野良猫対策に
(※1) TNRM活動推進を**

問 野良猫と放し飼い猫による被害実態はどうか。

住民環境課長 令和4年度は17件の被害相談があった。

問 それが実態か。

住民環境課長 相談件数として把握してる。

問 餌やりをする人達にどんな責任があるか。

住民環境課長 排泄物処理・繁殖抑制・周辺住民への配慮責任がある。

問 避妊手術費を自己負担する人達が南風原町さくら猫(※2)の会を発足し、自治会だけが申請できるチケットを得られるよう嘆願書を提出した。どう対応できるか。

住民環境課長 さくらねこ活動支援要綱を策定し、団体も申請できるよう取り組み、区長会・自治会と継続的に協力体制を取っていく。

問 TNRMは自治会でなかなかやれず、ボランティアも必要。自治会の実施奨励に向けて予算化できないか。

住民環境課長 経費の一部助成ができるか研究する。

(※1) T:捕獲し N:避妊手術し

R:元の場所に戻して M:管理する

(※2) さくら猫:避妊手術をし、耳先を模様に小さくカットした猫



金城 憲治 議員

「教職員の働き方改革」 その成果は

答 残業時間の削減に
つながっている



問 「教職員の働き方改革」としてどのような取り組みをし、今後の課題があるか。

教育長 「教職員の働き方改革」については、校務支援システム導入や留守番電話の設置、または人員配置などを行っている。

今後、教職員の人材育成、行事や調査物の精選等による学校業務の見直しなどを、学校長と一緒に行っていく必要がある。

問 本町でもタイムレコーダーが設置されている。

「働き方改革」を推進するあまり、残業してはいけない雰囲気があると思うが、やむを得ず先生方が打刻した後に学校に残って仕事をしたり、もしくは自宅に持ち帰ったりする職員がいるか確認をしたことはあるか。

学校教育課長 打刻した後に勤務をしたり、持ち帰りとか、そういう直接的な質問をしたことはない。

ただ、私達としては持ち帰りをしないよう、仕事している間はきちんと打刻するように指導しているので、校長先生を通して先生方には話をしている。



働き方改革リーフレット



問 実際にそのような先生がいるか、実態調査を一度取り組んでみて改善策や支援といったことができないか。

学校教育課長 持ち帰りの業務に関しては、引き続き学校長を通して対応していく。

超勤時間とか長時間学校にいる先生に関しては、例えば毎月80時間に近いとか、100時間を大きく超えている場合などは、学校長へ情報を提供し、産業医との面談を進めたりとか、個別に対応している状況である。

問 職場で「教職員の働き方改革」について、校長先生を中心とした教職員同士の議論をする場があるか。

学校教育課長 色々な会議において、先生方は共有しながら学校でできることを話し合っている。

また先生方からの要望があれば校長会で情報共有している。

今後「働き方改革」については、町の方でも主導して一緒になって対応していきたい。

带状疱疹ワクチン 助成を

答 調査研究していく



浦崎 みゆき 議員

問 以前の質問で国保被保険者50歳から74歳までの4年間の带状疱疹罹患者は197人とのことであった。1年間に平均約50人、1人当たり約1万8000円で年間90万円が南風原町の医療費負担となるが、その理解でよいのか。

国保年金課長 令和元年から令和4年の4年間で、197人にかかった南風原町の医療費負担は353万円になる。

問 3人に1人、80歳までにかかると言われているので、医療費の観点からも何とか助成することができないか再度伺う。

町長 疾病に関するワクチン接種については、基本的には進めるべきと考える。調査研究していく。

支援給付金をいち早く

問 価格高騰重点支援給付金①生活防衛策の一つとして、低所得世帯7万円の給付があるが本町の世帯数と金額はいくらか。

②給付に当たりどのような手続で行われるか。

③対象者への支給はいつか。

④その他に重点支援給付金の事業はどのようなものがあるか。

副町長 ①対象世帯は4250世帯であり、支払い金額は、2億9750万円。

②通知文を発送し、指定の口座へ給付金を振り込む。

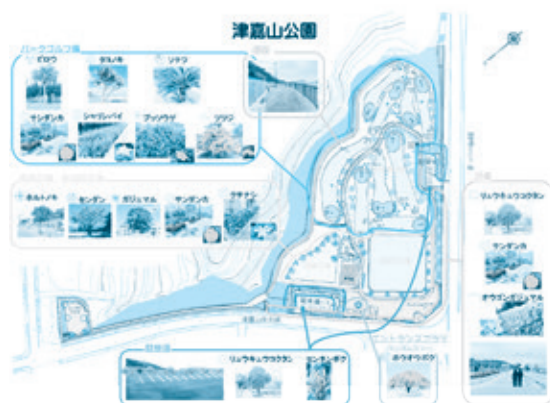
③1月中旬頃を見込んでいる。

④「保育所等給食費支援事業」を提案している。

津嘉山公園に 桜の木の植栽を

問 公園完成を待たずに桜の木の植栽を行うことができないか。

副町長 植栽については、令和4年に津嘉山区と協議をした植栽計画に基づき整備をしており、計画には桜の木は含まれていない。



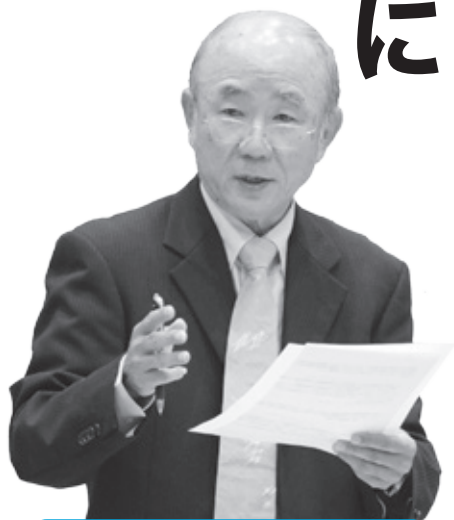
津嘉山公園植栽計画

問 桜の木の提案は「桜見ができる場所が欲しい」と声があり、南風原町のシンボルとなるような場所では将来的にとってもいい場所になると思う。仮に津嘉山区より変更願が出た場合には、対応は可能か。都市整備課長 その通り可能である。

一こんな質問もしました
・女性デジタル人材育成を

沖縄を二度と戦場にさせないために

答 法律に基づき対応する



當眞 嗣春 議員

問 沖縄を二度と戦場にさせないために問う。自治体による自衛隊適格者名簿の提出は

戦前戦中の徴兵制と似ている。安保3文書に基づく自衛隊の任務拡大を踏まえ、本町が「戦争への窓口」とならないよう願うものだが、町長の見解を伺う。

町長 自衛隊募集対象者情報の提供は、人材確保の為に法律に基づくものである。本町では閲覧の対応をしており、名簿の提供はしていない。

問 辺野古新基地建設について、賛成か反対か見解を問う。



憲法九条の碑

町長 辺野古への新基地建設は、国の安全保障上の問題もあるため私が意見を述べる立場にないと考えている。

問 ①自衛隊募集業務②新基地建設の賛否③「代執行」について、憲法15条2項と憲法99条の観点から町長の見解を伺う。

総務部長 代執行については、裁判所による判決が出たことから答弁することはできないが、法律に基づいた措置であると認識している。憲法99条において、公務員はこの憲法を尊重し擁護する義務を負うと規定され、そのとおりだと考える。

奨学金制度を問う

問 人材育成基金と町の補助金で給付型奨学金制度は検討できないか。

教育長 検討した結果、現行の制度による給付に努めることになった。

不登校問題を問う

問 本町の不登校の状況と原因について、町長の見解を問う。

教育長 令和4年は小中学校で236名となり、年々増加傾向にある。子どもたちが抱える問題が多様化していることに関係している。

問 不登校の原因は過剰なストレスを受けて心に傷を受けたこと。そのストレスの原因は学力向上という競争の圧力と、規範意識という同調の圧力にあるという視点で見ることが必要ではないか。

学校教育課長 現在、分析はしていない。令和5年度の成果の報告で内容を確認したい。

津嘉山公園ウォーキング コース整備を

答 園路整備を予定してる



大城 勇太 議員

津嘉山幼稚園に
ブランコ設置を

問 津嘉山公園は朝早くからラジオ体操などで利用されている。芝生も上の方から整備しており、上の東屋まで利用者がいる。町民の健康増進も含め、津嘉山公園のウォーキングコースから整備できないか。

町長 令和5年度の補正予算において、園路整備を予定している。

問 本部公園駐車場の白線が消えている。3台停められる場所に2台しか停められない状況がある。白線の引き直しができるか。

町長 令和6年度に実施する。

問 津嘉山幼稚園は町内でも一番児童が多いが、ひもとタイヤがぶら下がっているだけである。全国の幼稚園の遊具設置ランキングでは1位がブランコだ。

これから予定されている滑り台の交換時に、ブランコが付いた複合遊具の設置ができないか。

教育長 園のほうとどういった遊具が必要か協議をして、予算計上し設置していきたいと考えている。



タイヤの遊具とひものブランコ

問 津嘉山幼稚園の園庭は以前旧津嘉山小学校の駐車場だったと聞いた。小学校を建て替える際、駐車場を解体し、除去せずそのまま土を埋めた

のではないかとと思う。今年度運動会後の地盤調査でブロックや鉄筋が出てきている。園庭整備の予算を拡充できないか。

教育長 次年度も引き続き園庭整備を行っていく。

インフルエンザワクチン
自己負担ゼロへ

問 南風原町は18歳まで医療費無料を行っている。本町の財政健全化計画で65歳以上のインフルエンザワクチンが1000円負担になった。お年寄りにも負担がなくなるよう、65歳以上のインフルエンザワクチン無料接種の復活ができないか。

町長 負担1000円があるなしで接種率が変わるものではないと判断し自己負担としている。南部7市町村、南風原町も含めて1000円の自己負担を行っている。当分の間は自己負担を続けていきたい。



大宜見 洋文 議員

都市型農業を普及せよ

答 推奨していきたい



都市型農業に関する予算措置(農林水産省)

問 持続可能な開発目標に向けて、本町はどう取り組むか。
町長 みどりの食料システム戦略の化学肥料、農薬の低減に向けて段階的な取り組みが必要で、農業改良普及センターと農業関係団体と連携して取り組む。

問 都市型農業とは何か。
町長 市街地や周辺地域で行われる農業である。消費地に近い利点を生かし新鮮な農産物の提供や農業体験の場の提

供、災害に備えたオープンスペースの確保、安らぎや潤いといった緑地空間の提供など、多様な役割を果たす。

問 都市型農業、本町に合う農業と考え提案した。答弁内容からも非常に有効で、町民同士がコミュニケーションを交わし、つながる効果も生まれてくると思う。町内で都市型農業を普及させる考えはな

町長 農家の皆さんを支える農業振興に努めていきたい。

問 シェア畑や市民農園で小さく借り始めて、ステップアップして大きく借り、さらに農業をしたいという人が出てきている。地域の連携をつなぐこともできる、総合的施策につなげられないか。

町長 地域づくりから農家に行くもよいと考える。そのようなケースがあればどんどん推奨していきたい。

放課後児童クラブの待機児童を問う

問 次年度の待機児童の予測はどうか。

町長 令和6年1月4日から18日の期間での申込状況を踏まえて待機児童の有無が分かる。

問 津嘉山の学童から、NPO支援センターが提供しているデータを用いて次年度の待機児童は30名ほど出る予測結果だと聞いたがどうか。

町長 数値の提供は受けているが、あくまでその学童自体の予測に基づくものである。学童クラブ全体の申込みを踏まえて待機児童が出るものと考えている。

問 来年の申し込み状況を踏まえて、待機児童が出た場合に対応を考えるとどうか。

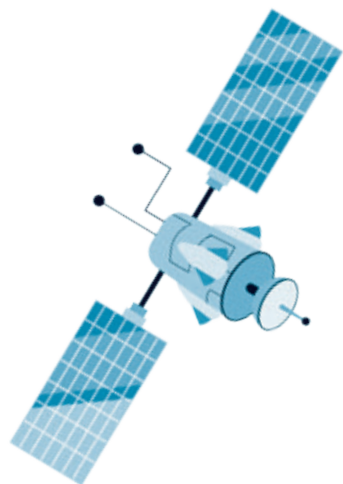
町長 そう判断していく。

スターリンク導入を

答 調査研究していく



石垣 大志 議員



問 災害時等の通信手段の確保策として、スターリンクの導入検討ができないか。

スターリンクの使用条件は、
①電源の確保
②空が見えること

この2点の確保で災害等により通信インフラが破壊された状況であっても、インターネットサービスが活用できる。

総務課長 スターリンクは、通信衛星による衛星通信網のことで、海上や山奥、離島など、ネットワーク環境が無い箇所でもネットが使えるメリットがある。

導入については調査研究をしていく。

問 災害時においては、通信手段の確保が果たす役割は非常に大きいものがあると感じている。

平成23年度版の総務省情報通信白書の中で、震災時に情報通信が果たした役割について記載がある。

その中で、災害において情報通信の果たすべき役割は大きく、平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災においては、電話などの通信手段や交通機関が途絶し、ドーナツのように被災地中心部の情報は空白になった。

2011年3月11日に発生した東日本大震災の際は、通信インフラに対する被害も甚大であったため、震災直後は情報伝達の空白地域が広範囲で発生した。

また安否確認や被災者支援にはSNSが使われるなど、震災直後からインターネットを活用した様々な情報発信が行われ、ボランティアなどの後方支援を行う取り組みなど

も行われたと報告がされている。

これらの東日本大震災の際の情報通信の状況、教訓等を考慮すると、スターリンクのような衛星インターネットサービスの、やはり災害時等の不測の事態においては非常に有効であると考えているが改めて見解を伺いたい。

総務課長 不測の事態に備えた対応として有効なものと考えていく。

調査研究をし、対応に努めていく。



— こんな質問もしました

• 宮平川の氾濫対策について問う

今後の町立幼稚園のあり方を問う

答 3歳児保育、
定員など議論する



玉城 陽平 議員

問 今後の町立幼稚園の3歳児の受け入れ等、あり方を問う。

教育長 検討委員会を今年度立ち上げ、3歳児の受け入れは検討されていく。

副町長 次の第3期子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた子ども・子育て会議等で議論の対象としていく想定である。

問 園長会との調整、情報共有を丁寧に進めることを求めるがどうか。

こども課長 保育園側の意見は非常に重要だ。その意見を踏まえて影響等も議論していく。

問 4歳児と5歳児の定員割れを防げば、認可保育所の経営安定につながる。幼稚園と保育所の募集の順番を見直してはどうか。

町長 次年度の募集時期については検討していく。幼稚園側、保育園側の事務の進め方も調整しつつ、保護者の選びやすさの視点も踏まえて考えていきたい。

問 定員割れを防ぐために行政も一緒になって取り組んでいくべきではないか。

こども課長 保育園運営のためにも児童確保は必須で、定員調整などを今後も行っていく。



幼稚園 園児の様子

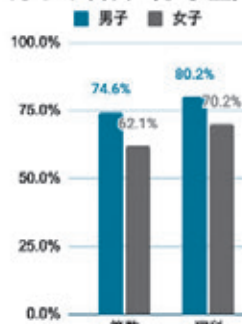
教育のジェンダーギャップ解消を

問 女性のデジタルスキル向上は経済的な自立につながる。女性は理工系に向いていないという無意識の思い込み（アンコンシヤスバイアス）の解消のため、取り組みが教育現場で必要と考えるがどうか。

問 教員の側が女子の理数系能力を否定的に捉えたままの関わりだと悪影響が及ぶ。教員を対象にジェンダーに関する体系的な研修が望まれる。この状況を校長会でも共有してほしいが、どうか。

学校教育課長 校長会でも共有していきたい。

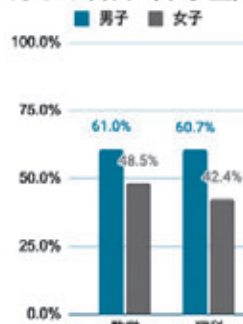
好きな科目（小学生）



ベネッセ教育総合研究所「第5回学習基本調査」（平成28年）

男女で理数科目の好き嫌いに差がある

好きな科目（中学生）



教育長 無意識の思い込みを解消するための取り組みには課題がある。

町民の声



みんなに優しい町へ

音訳サークルたんぽぽ会長

前田 園子

音訳サークル
たんぽぽ
についてはこちら



私の所属している「音訳サークルたんぽぽ」は、視覚に障がいのある方や読むことが難しい方に「広報はえばる」「杜協だより」「議会だより」を録音し、CDにする活動をしています。そして、出来上がったCDは杜協から希望する方へ無料で配布されます。

先日、毎月CDを聴いてくださっているHさんとお話をする機会があり、Hさんは「選挙は必ず行きますよ。だから『議会だより』は特によく聴いています。議員の方々がどのような活動をしているか知らなければ、投票できませんからね」と、おっしゃいました。

私たちの活動がわずかでも皆さんの役に立っていることを嬉しく思いました。

障がいをお持ちの方々にとって社会環境はまだまだ厳しいものがあります。健常者にとつての当たり前が全ての人にとつての当たり前に近づいていく様、そういう南風原町である様願っています。



音訳サークルたんぽぽの皆様



《 左のQRコードを読み取ることで議会中継サイトに繋がります。 》



《 はえばる議会だよりのバックナンバー 》

次回定例会の開会予定
3月4日(月) 午前10:00

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしています。ご意見・ご要望なども広く募集しています。

議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局 TEL.889-3097 FAX. 889-4499
E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

議会広報は親しめるものになっているだろうか。委員会の度に自問している。

フォント、レイアウト、余白など、デザインの視点を研修等で学んできた。構成や内容がわかりやすいように、毎回の委員会の中で様々な意見を全委員で出しあい改善を重ねている。

特に若手の立場としては、若い世代にも、「おっ！今回の議会広報はちよつとのぞいてみたいな」と思ってもらえる提案を積極的にしていきたい。様々な立場の委員が多様な視点から紙面を磨き上げている。

先進地では、住民に身近な特集やプロのアドバイザーを編集作業に加えるなどの改善が進む。「今回の広報はどんな感じかな？」と手にとってもらえる広報誌を目指していきたい。(担当/玉城陽平)